



The Democratic Party of Japan

<http://amano-yukio.jp>

平成26(2014)年度

千葉県議会報告

千葉県議会議員(千葉市稲毛区) ゆきお

天野行雄

発行日: 2014年9月10日 号外 No.2



潤いと豊かさを実感し、 活き活きと暮らせる千葉県の実現!

~暮らしの観点から、「安全」・「安心」・「安定」を基本とした県民生活~

【天野ゆきおの県政に対する決意】



激変する社会・経済情勢の中で、県民が暮らしに潤いと豊かさを実感し、自分らしく活き活きと生活できる千葉県の実現をめざします。

政策の推進に当たり基本的な姿勢として、憲法で保障された国民一人ひとりの基本的な人権をしっかりと守るとともに、暮らしという観点から、「安全」、「安心」、「安定」を基本とした県民生活を実現します。また政策の展開に当たり、千葉県は日本の縮図と言われ地域により人口構造、産業構造、さらには生活環境も相違しており、地域実態に合わせきめ細かくバランス感のある政策を効果的に展開するよう留意します。

わたくし天野ゆきおは、2期8年間千葉県議会議員として培った経験を元に、県政を一新するという強い気持ちを持って、潤いと豊かさを実感できる県民生活の実現をめざして活動を進めることを誓います。

千葉県議会議員 天野ゆきお

「安全」・「安心」・「安定」を基本とした県民生活の実現をめざして!

I. 経済・雇用対策の充実により、 安定した県民生活を確立

安定した県民生活の確立には家庭経済の安定が必要ですが、それには地域経済と雇用の安定が絶対条件です。戦略的に経済・雇用政策を推進します。

○千葉県経済の活性化を図り経済規模と雇用を拡大し、安定した家庭経済の実現をめざします。それには、成田空港30万回化の早期実現やアクアラインの有効的な活用など、戦略性をもって県内の観光や産業振興を推進するとともに、既設企業及び新規立地企業への経営支援策を展開します。特に県内企業数の99.8%を占める中小企業の経営基盤の強化策の展開や地域商店街の活性化方策を充実して、元気一杯な千葉県の実現をめざします。

○公平・公正なワークルール(法令遵守)に基づくディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)の確立により、働きがいと生きがいに

繋がる活き活きとした労働環境を実現し、まじめに働く者が報われる社会を実現します。

○県内の非正規労働者は拡大を続け、現在は働く者の約4割まで達しています。不安定な雇用から正社員に戻りたいという意識を持った人が再挑戦することが可能な条件整備を進めます。

○日常生活の中に潤いやゆとりを実感するには、余暇活動の充実が必要です。文化芸術活動の充実とプロスポーツやランニング・サイクリングなど各種スポーツイベントを開催し生涯スポーツを推進します。一方では、千葉県の自然と新鮮な食材を満喫できる観光産業の振興やレクレーション施設の充実に取り組み、県民がワクワクする魅力あふれる千葉県づくりを進めます。そして、その実現により県外や海外の観光客の誘客へ繋がり、もっと元気な千葉県に生まれ変わります。



【東京湾アクアライン】

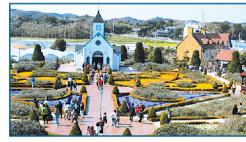
II. 潤いあふれ、活き活きと 生活できる安心社会を実現

千葉県の人口動勢ですが、少子化が進み至近年をピークに千葉県の人口は減少をしていきます。県内の経済規模の縮小やそれに伴う税収の減少、さらに高齢化の進展による医療・介護ニーズの高まりなど県民生活への影響が危惧されます。安心して住み慣れた地域で生活できる条件整備を進めます。

○千葉県の次代を担う子どもたちの育成支援に取り組みます。子育てニーズの多様化にあわせ、待機児童の解消や放課後児童クラブの拡充など諸施策を展開し、仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）と地域社会全体で支援する体制づくりに取り組み、安心して子どもを産み育てられる社会を構築します。

○学校教育においては、学力向上に取り組むとともに、いじめや不登校など多様な課題への対策を進めます。さらに学校・家庭・地域の連携強化と繁忙な教職員に対する支援策を拡充します。

○県民が安心して良質な医療を効率的に受けられる体制を整備するために、医師・看護師不足の解消など不足する医療資源を充実します。さらに、かかりつけ医（総合診療医）の拡充によるプライマリケアシステムの確立と救急医療体制の整備に取り組みます。
【南房総市:ローズマリー公園】



○これまで日本社会を支えてきた高齢者の皆さんのが元気に安心して生活できるように、健康寿命の延伸対策として生活習慣病対策に取り組みます。また、県内で整備が遅延している医療と介護の資源拡充と連携を強化して在宅医療制度を確立するとともに、地域包括支援センターの機能強化を図り地域包括ケアシステムを実現します。

○障害のある人のライフステージに沿った福祉サービスの提供により、その人らしく暮らせる社会を構築します。また、働きたいという思いを実現できる条件整備を推進します。



【略歴】

- 1960年 千葉県銚子市にて出生
- 1978年 東電学園高等部卒業、東京電力㈱千葉支店入社
- 2000年 連合千葉副事務局長（政治・政策担当）
- 2003年 千葉県電力総連事務局長
- 2007年 千葉県議会議員に初当選。現在2期目
- 2013年 神奈川大学大学院 法学研究科 卒業 修士（法学）

III. 安全・安心な地域社会を確立

社会基盤の整備により、安全・安心な地域社会を実現します。

○南関東地域において、マグニチュード7程度の大規模地震の発生が想定されています。減災対策の視点から、災害に強い社会資本の整備や耐震化を推進するとともに、自助・共助・公助が一体となった防災先進県をめざします。さらに東京都を始めとする県外や県内への通勤・通学者の安全と安心を担保するために帰宅困難者対策を重点的に推進します。

○県内の刑法犯認知数は減少し、回復傾向にあります、身近な地域でひったくりや自転車の盗難が依然として発生しています。地域の防犯力を向上させ犯罪の起こりにくい環境整備の推進と、県民の交通安全に対する安全意識の向上と条件整備を進めます。



【千葉市稻毛区:浅間神社】

IV. 行財政改革、議会改革、地方分権の推進により、開かれた県政の実現

○県民の皆さまが納税した大切な税金を、効率的かつ効果的に運用するために行財政改革を積極的に推進します。

○議会改革を推進し、市民から分かりにくく見えにくい千葉県政をガラス張りの県政に改革します。さらに現在95名の議員定数の削減と選挙区の見直しにより1票の格差を縮小します。

○中央集権による国の一的な政策の押しつけではなく、地域の課題は地域で解決することが出来る権限と財源の移譲による地方分権を推進します。



天野ゆきお プロフィール

【現職】

- 千葉県議会議員（現在2期目）
- 民主党千葉県連合会 副幹事長
- 千葉県民社協会 会長
- 極真空手道千葉県選手権大会 大会顧問
- 千葉県トライアスロン連合 副会長

2007年4月～
2012年2月～
2013年4月～

2010年4月～
2011年1月～

【趣味】

トライアスロン、ランニング、オートバイツーリング、自転車旅行、カメラ、山歩き、園芸、熱帯魚等

〒263-0024 千葉市稻毛区穴川2-12-6 穴川第一ビル1F
Tel.043-308-7272 Fax.043-308-7171
E-mail : yukio.amano@nifty.com

発行 天野ゆきお後援会事務所